

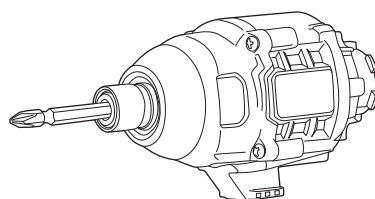
18V充電式 マルチツール

型式:SL-18BMTLAS

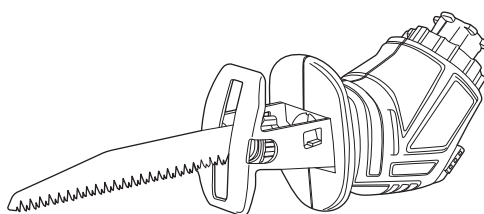
取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

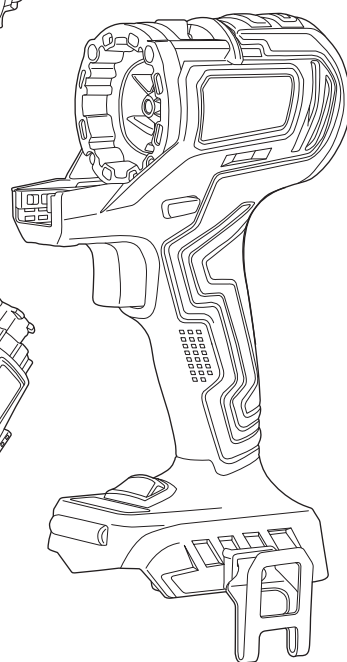
また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。



SL-18MIDRA



SL-18MDNA



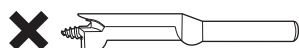
SL-18BMTLA

安全上のお知らせ

- バッテリーパックを使い切った後は、目安として30分以上本体を休ませてください。

【インパクトドライバー】

- 取扱説明書に記載されている最大トルクを超える作業（タイヤ交換など）には使用しないでください。
- 本製品は、しいたけビットなどの特殊な先端工具は使用できません。（故障の原因）



【電気のかぎり】

- 使用中、ブレードを無理に押し付けたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
- 作業前にブレードが劣化していないか確認してください。

【インパクトドライバー】

- ねじ・ボルト・ナット等の締め付け・緩めに
- 木材・樹脂の穴あけに

【電気のかぎり】

- 木材・枝の切断に
- プラスチックの切断に
- 一般金属の切断に

お客様へ

バッテリーパックと充電器についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。



人が死亡
又は重傷を負う可能性が
想定される内容



人が傷害を負う可能性
及び物的損害の発生が
想定される内容



本製品や付属品の
取扱いなどに関する
重要な注意事項

充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「内蔵バッテリー」を含みます。



1.作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

2.作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

3.お子様や作業員以外を近づけないでください。

- 作業員以外、充電工具に触れさせないでください。

4.作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護めがねを着用してください。
- 作業に適した服装(すそまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。

- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋・滑り止めの付いた履物の着用をお勧めします。軍手など巻き込まれるおそれのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・緩み・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った充電工具を使用してください。

- 小型の充電工具やアタッチメントは大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。(事故・故障の原因)

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。(モーター焼損の原因)
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 通気孔をふさがないでください。

- 通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

11. 不意な始動は避けてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合は必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外してください。

12. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

13. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、アルコール又は医薬品を飲んでいたりの方や妊娠している方は使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

14. やけどに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

15. 定期的に点検してください。

- 充電工具体体の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

16. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 充電工具本体やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

17. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

18. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

19. 本体が異常に熱くなったり焦げくさい臭いがしたときは、直ちに使用を中止して全てを一緒に点検・修理に出してください。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。



1. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

2. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

3. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

4. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために



1. 指定の充電器・バッテリーパック以外は使用しないでください。
2. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。
 - 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力等で固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
3. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - 作業中は本体が振り回されることがありますので、確実に保持していないとけがの原因となります。
4. 使用する先端工具の使用方法・注意事項をよく読み、その指示を守って安全に作業してください。
5. 作業前に必ず埋設物がないことを十分に確認してください。
 - 作業中、埋設物（電線管・水道管・ガス管等）への接触による感電及び、穴あけ・切断による水漏れ・ガス漏れ等のおそれがあります。
6. 加工する対象物の中に異物（釘や鉄筋等）がないことを十分に確認してください。
 - 加工中、異物に先端工具やブレードが触れると破損するだけでなく、強い反発力が生じけがの原因となります。
7. あまりにも小さな物への使用は危険ですのしないでください。また、加工する物はクランプ・万力等でしっかりと固定してください。
 - 不安定なまま作業するとけがの原因となります。
8. 先端工具やブレードを交換する場合や持ち運ぶとき等、作動すると危険な場合は切替スイッチを中央にしてください。
9. 作業中・作業直後の先端工具やブレード、切りくずは危険です。絶対に触ったり、顔を近づけたりしないでください。（けがの原因）
10. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は、（株）高儀「お客様相談窓口」（ホームページ含む）に相談してください。
11. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、けがの原因になります。
12. 体調のすぐれないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
13. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。けがの原因になります。

お使いになる前に(続き)

【インパクトドライバー】

1. 取扱説明書に記載されている用途、又は能力以上の作業には使用しないでください。特にモーターをロックさせるなど、無理な使用をしないでください。

- 無理にこじったり、インパクトをかけ続けると、故障の原因となります。
- 本製品は金属・石材・コンクリート・タイルの穴あけには使用できません。ドリル刃や加工物が破損するだけでなく、本体が故障するおそれがあります。

【電気のこぎり】

1. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハフロウ病の原因になります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。



1. 建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. 先端工具やブレードは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にしないと外れたりし、けがの原因となります。
3. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用し、安全に作業を行ってください。
4. モーターの回転中に、切替スイッチを操作しないでください。
 - 無理に切替スイッチを押そうとすると、モーターに大きな負担がかかり故障の原因となります。
5. 回転部に切りくずやごみ等が入らないように注意してください。入った場合は逆さにするなどしてごみを取り除いてください。
6. 作業後の加工物にはかえりができていることがありますので注意してください。
(けがの原因)
7. 作業前に先端工具やブレードの状態を確認してください。
 - 劣化したり耐久性の低い先端工具・ブレードを使用すると、破損やけがの原因となります。
8. 常温(5～40℃)で使用してください。

【インパクトドライバー】

1. ねじに合った先端工具を使用してください。
 - ねじに合った先端工具を使用しないと、ねじをいためる原因となります。
2. ねじ締め開始・終了直前に強い力が働きます。ドライバービットの先端は、ねじ頭の溝に完全に差し込んだ状態で使用してください。
3. 取扱説明書に記載されている最大トルクを超える作業(タイヤ交換など)には使用しないでください。
4. 本製品を無理に押し付けて回転数を大幅に低下させないでください。作業能力が低下するばかりでなく、製品や先端工具の寿命も短くなります。
5. 大径の穴あけをする場合は、強い反発力が生じますので確実に本体を保持してください。(けが・故障の原因)
6. しいたけビットなど特殊な先端工具には適しません。(故障の原因)

【電気のかぎり】

1. 使用中、ブレードを無理に押しついたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。
2. 使用直後のブレードは高温になっています。手などが触れないように注意してください。
3. 使用しないときや持ち運ぶときは、ブレードを取り外してください。けがや故障の原因になります。

お使いになる前に(続き)



1. モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが故障ではありません。
2. バッテリーパックの温度が異常に上がると、温度センサーが作動し、本体の動作が停止します。その場合は必ず本体からバッテリーパックを取り外し、涼しい場所で冷ましてください。温度が下がれば再び使用できます。
3. 低速でモーターが停止するような作業を連続して行うと故障の原因となります。
 - 劣化したり耐久性の低い先端工具・ブレードを使用すると、破損やけがの原因となります。

【インパクトドライバー】

1. 締付時間・締付トルクについて。

- 締付時間を長くすると締付トルクも増加しますが、ある一定値以上は増加しません。締付トルクは材質やサイズによって変化します。
- 小さいトルクしか必要としないねじなどに本製品を使用すると、ねじが破損するおそれがあります。
- 締付トルクはバッテリーパックの充電状態により変化します。バッテリーパックの残量が少なくなると打撃が弱くなり、急激に締付トルクが低下します。

本製品について

用 途

【インパクトドライバー】

◆ねじ・ボルト・ナット等の締め付け・緩めに ◆木材・樹脂の穴あけに

【電気のこぎり】

◆木材・枝の切断に ◆プラスチックの切断に ◆一般金属の切断に

各部の名称・セット内容

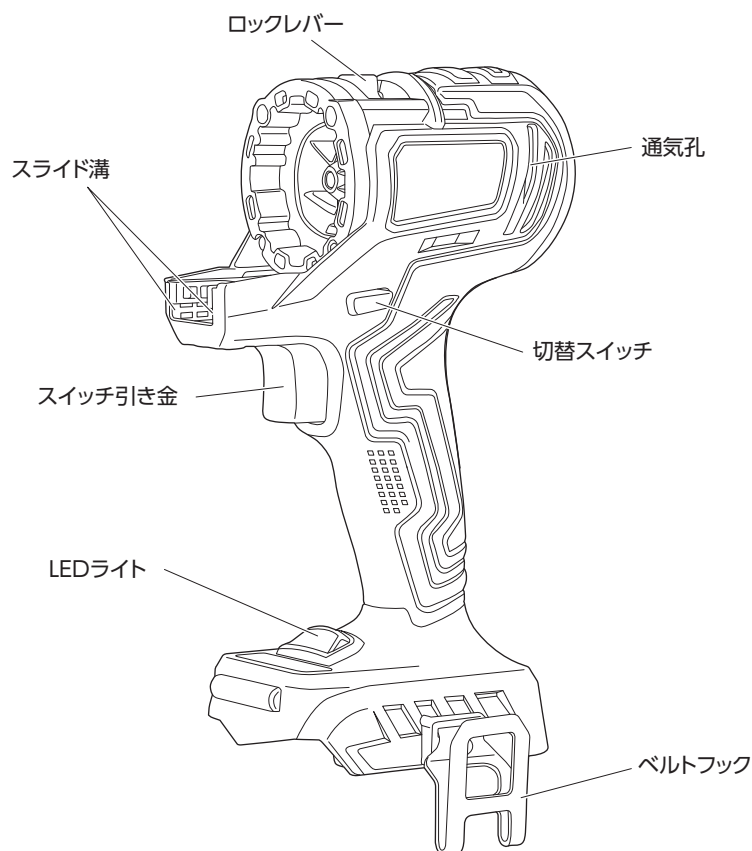
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一不具合な点がありましたらお買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本 体

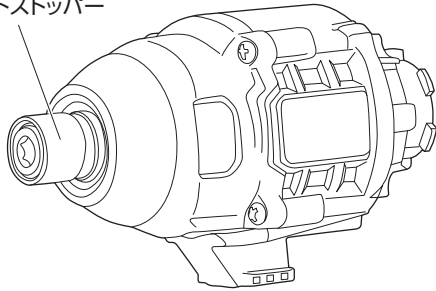


マルチツール本体×1

本製品について(続き)

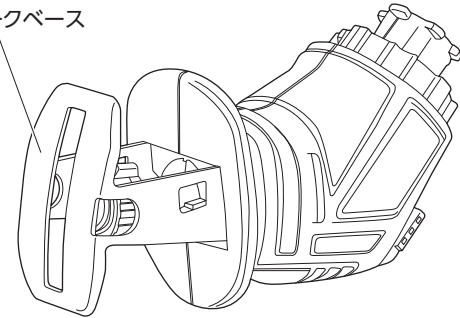
付属品

ビットSTOPパー

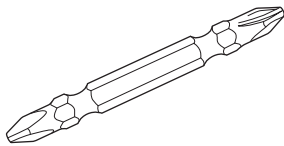


インパクトドライバーユニット×1

ワークベース



電気のこぎりユニット×1



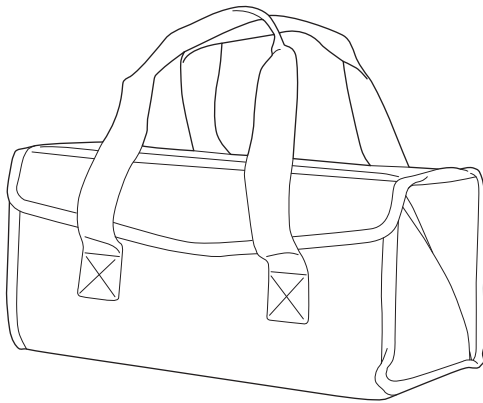
6.35mm六角軸
両頭ビット⊕No.2×65mm×1



木工用ブレード×1
用途…木材・枝の切断に



オールマイティブレード×1
用途…木材・プラスチック・一般金属の切断に



収納ケース×1

仕 様

本体 (SL-18BMTLA)

モーター電圧	DC18V
サ イ ズ	約長さ135×幅77×高さ218mm ※ヘッドユニット・バッテリーパック・ベルトフック除く
質 量	約0.65kg(バッテリーパック除く)

※本製品は専用バッテリーパック(SL-182BPA・SL-184BPA・SL-185BPA)以外使用できません。

インパクトドライバーユニット (SL-18MIDRA)

無負荷回転数	約0~2,500min ⁻¹ (無段変速)	ビット差込口	6.35mm六角軸
打 撃 数	約0~3,300回/分	サ イ ズ	約長さ127×幅60×高さ74mm ※インパクトドライバーユニットのみ
最 大 ト ル ク	約180N・m(1,835kgf・cm)		
能 力	普通ボルト:M5~M12 高力ボルト:M5~M10	質 量	約0.65kg(インパクトドライバーユニットのみ)

ねじ締め

バッテリーパックをフル充電した
1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)

使用ねじ	寸 法	材 料	締付本数
木ねじ	φ4.1×38mm	米 松	約300本
	φ5.1×75mm		約80本
万能ビス	φ4.5×90mm		約150本

※数値は目安です。加工物の種類や先端工具・
本体の消耗具合等の作業条件により異なります。
また、締付本数は締付時間が長くなるほど
少なくなり、短くなるほど増えます。

電気のかざりユニット (SL-18MDNA)

ストローク数	約0~3,500min ⁻¹ (無段変速)	サ イ ズ	約長さ175×幅63×高さ100mm ※電気のかざりユニットのみ
ス ト ロ ー ク	約15mm	質 量	約0.65kg(電気のかざりユニットのみ)

最大切断能力	付属ブレード使用時	市販ブレード使用時
木 材 (厚 さ)	約φ55mm	約φ90mm ※210mmブレード使用時
塩ビパイプ(径)	約φ60mm	約φ90mm ※200mmブレード使用時
軟鉄パイプ(径)	約φ32mm	約φ75mm ※200mmブレード使用時
軟鋼材(厚さ)	約φ2.5mm	約φ4mm ※200mmブレード使用時

木工用ブレード

板 厚	0.9mm	山 数	9山/インチ
刃 渡 り	150mm	刃 部 焼 入	衝撃焼入
ピ ッ チ	2.8mm		

オールマイティブレード

板 厚	1.0mm		
刃 渡 り	130mm		
山 数	10/12山/インチ		

切断回数(最大)

バッテリーパックをフル充電した
1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)

1充電あたりの作業量(目安)	2×4材 約60回
----------------	-----------

※数値は付属のブレードを使用したときのものです。

※数値は目安です。加工物の種類や刃物の切れ味等の作業条件により異なります。

※バッテリーパック2.0Ah取付け時の数値です。

バッテリーパック4.0Ah取付け時の能力は約2倍、5.0Ah取付け時の能力は約2.5倍になります。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

ヘッドユニットの交換方法

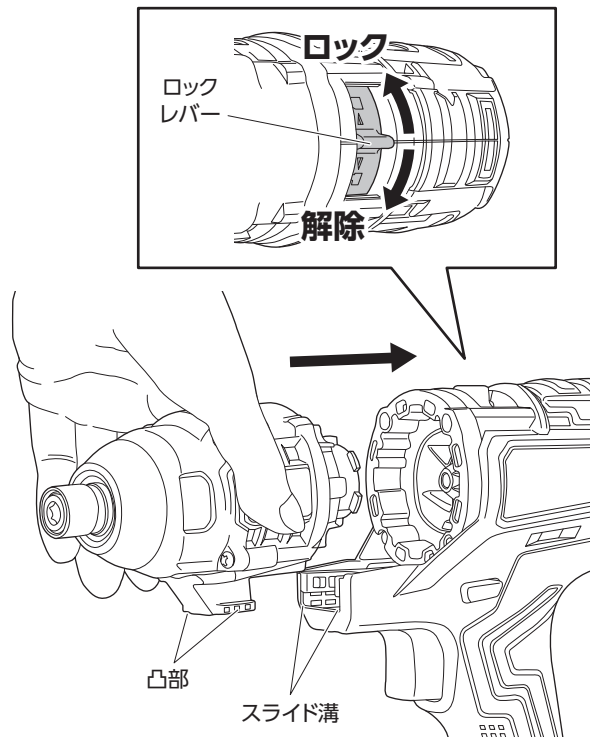


- ヘッドの交換は必ず本体からバッテリーパックを取り外してから行ってください。
- 先端工具やブレードが装着された状態でのヘッドの交換は行わないでください。(けがの原因)

取付け

1. 本体のスライド溝とヘッドの凸部をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
2. ロックレバーを「ロック」の方向にスライドしてください。

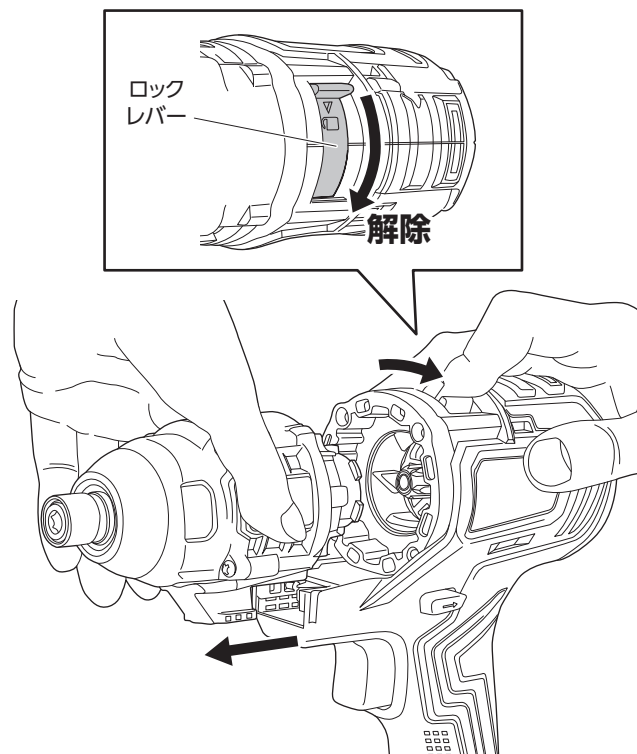
※本体にヘッドを差し込んだだけではロックは不十分です。
必ずロックレバーを奥までしっかりとスライドしてください。



取り外し

- ロックレバーを「解除」の方向に押し込みながらヘッドを取り外してください。

※ヘッドを取り外すときは本体を下に向けしないでください。
ヘッドが落下して破損するおそれがあります。



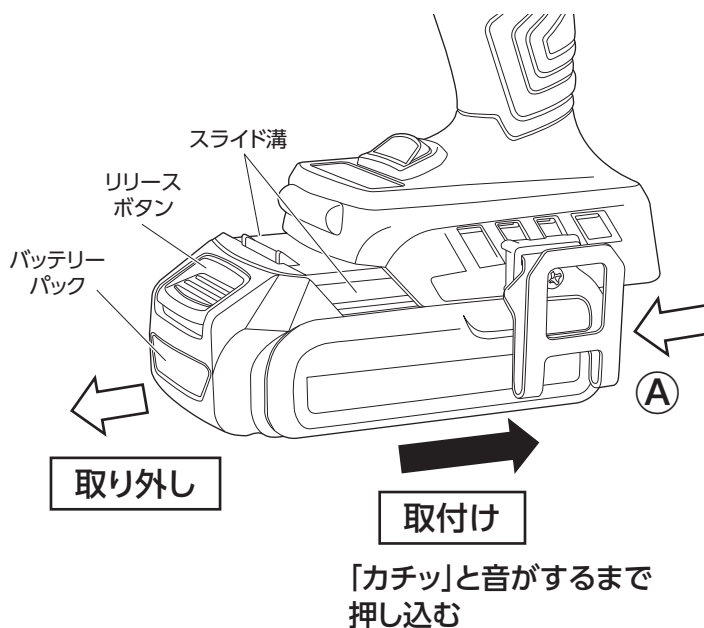
バッテリーパックの取付け・取り外し

取付け方法

- 本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

取り外し方法

- バッテリーパックのリリースボタンを押して、スライドさせて取り外してください。
- ※バッテリーパックが取り外しづらいときは、本体をしっかり持ち、バッテリーパックの側面(右図④面)を押しながら、バッテリーパックのリリースボタンを押してスライドさせてください。



ベルトフックについて



注意

- 電気のかぎりユニットを装着した状態でベルトフックを使用する場合は、必ずブレードを取り外してください。
- 使用する前にしっかりとねじが締め付けられていることを確認してください。ベルトフックががたついていない場合、脱落などの原因になります。
- 使用するときには、しっかりと保持できる作業ベルトなどに引っ掛けてください。
- 高所作業時は、落下防止対策(落下防止コードなど)を行ってください。



注

- ベルトフックの取り外し・取付けにはⒶドライバーが必要です。セット内容には含まれませんのでお手持ちの物を用意してください。

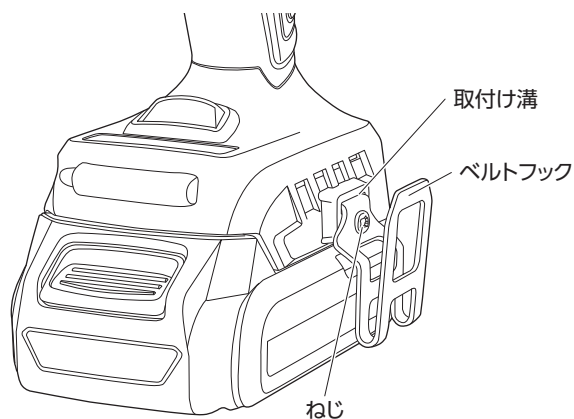
ベルトフックは左右どちら側にも取付け可能です。ベルトフックの付け替えは、下記のように行ってください。

取り外し方法

- ねじをお手持ちのⒶドライバーで回して外し、ベルトフックを取り外してください。

取付け方法

- 本体の取付け溝にベルトフックを差し込み、ねじを締め付けて固定してください。



【インパクトドライバー】使い方

先端工具の取付け・取り外し



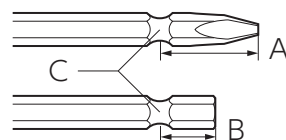
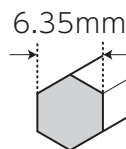
- 先端工具の着脱時は必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。バッテリーパックを本体に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。



- 先端工具の着脱時は、手など身体を傷付けないよう十分注意してください。
- 先端工具取り付け後、必ずビットストッパーが元の位置に戻っていることを確認してください。ビットストッパーが元の位置に戻っていないと、ビットが固定されていません。
- 作業中・作業直後の先端工具や本体（モーター）・加工物・切りくず等は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。（やけどの原因）
- 先端工具は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

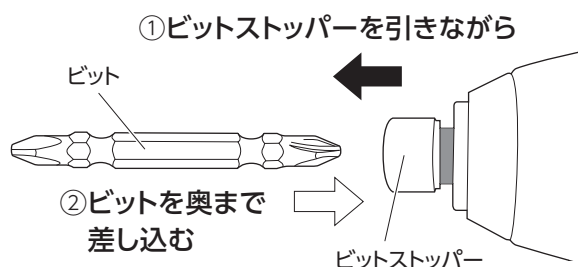


- 本製品に取り付けることのできるビットは、6.35mm六角軸で取付け部寸法 A=16mm、B=10～13mmの物です。また、丸軸の物、ボール溝(C)のないストレートビットは使用できません。



取付け・取り外し方法

1. ビットストッパーを手前に引きながら、ビットを奥まで差し込んでください。
2. ビットを軽く引いてみて、ビットストッパーが元の位置に戻っていること、ビットが抜けないことを確認してください。

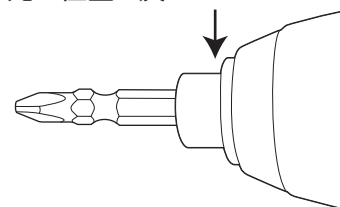


※ビットストッパーが元の位置に戻っていないと、確実に固定されていません。ビットを前後に動かすなどして、ビットストッパーが元の位置に戻ったか確認のうえ使用してください。

- 取り外すときは、取付けと逆の要領で行ってください。

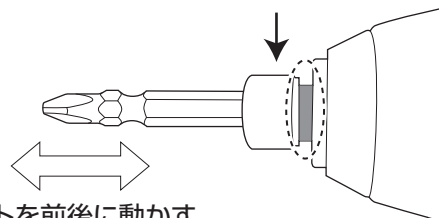


ビットストッパーが元の位置に戻っている



ビットストッパーが元の位置に戻っていない

※このまま使用すると、ビットが抜けなくなる場合があります。

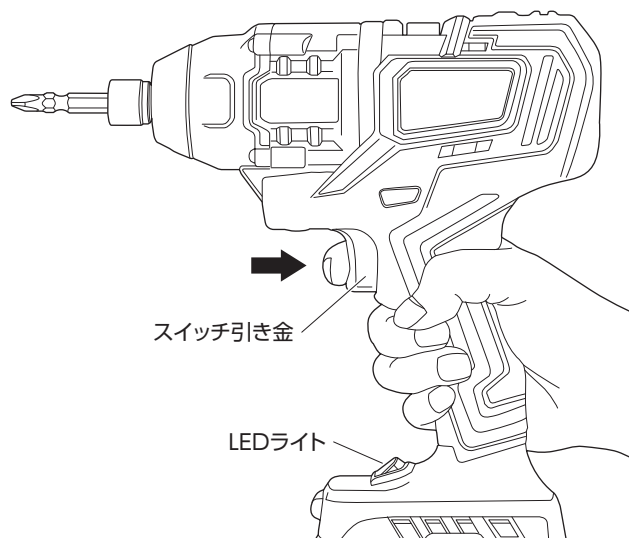


操作方法

スイッチ引き金の操作・LEDライト

- スイッチ引き金を引くと回転し、LEDライトが点灯します。スイッチ引き金を戻すと回転が止まり、LEDライトは遅れて消灯します。また、スイッチ引き金の引き具合により回転数や打撃数を調整できます。

※点灯中のLEDライトを長時間近くで見続けしないでください。目をいためるおそれがあります。



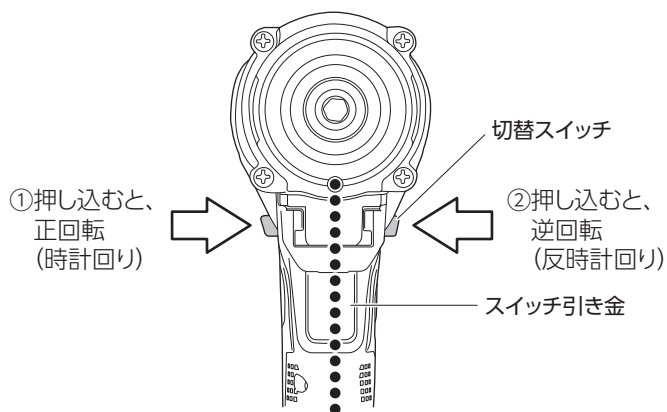
スイッチ引き金を引くと回転し、LEDライトが点灯

回転方向の切り替え



- 回転方向の切り替えは、モーターの回転が完全に停止した状態で行ってください。
- 回転方向を切り替える場合は、切替スイッチを完全に押し切ってください。

- 切替スイッチで回転方向の切り替えができます。切替スイッチを中央位置にすると安全ストッパーが働き、スイッチ引き金を固定することができます。



③中央位置でスイッチを固定 (安全ストッパー)

【インパクトドライバー】使い方(続き)

作業方法



- モーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
- 作業中は、本体が振り回されることがあります。使用中は本体を確実に保持してください。確実に保持していないとけがの原因となります。



- 低速回転でモーターが停止するような作業を連続して行わないでください。(故障の原因)
- 作業中・作業直後の先端工具や本体(モーター)・加工物・切りくず等は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(やけどの原因)
- 先端工具は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

ねじ締め



- ビットの先端は、ねじ頭の溝に完全に差し込んだ状態で使用してください。
- 締め付けるねじに対して本体をまっすぐに保持してください。本体がねじに対して斜めになっていると、ねじ頭の溝をいためることがあります。
- ねじのサイズに合ったビットを使用してください。ねじのサイズに合ったビットを使用しないとねじ頭の溝をいためる原因となります。
- 小さ過ぎるねじの締め付けには使用しないでください。ねじが破損するおそれがあります。
- 使用するビットはインパクトドライバー対応の物にしてください。
- 使用前にヘッドがゆるみなく取り付けであること、ロックレバーがロックの方向に奥までスライドしてあることを必ず確認してください。

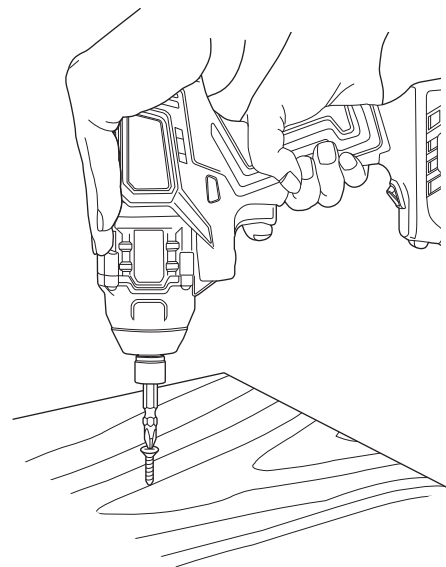
1. ビットを本体に取り付けてください。(P13参照)

2. ビットをねじ頭の溝に完全に差し込んだ状態で、スイッチ引き金を引きながらビットがねじ頭の溝から外れない程度の力で押し付けてください。

3. ねじ締めが終わったらスイッチ引き金を離してください。

●径の大きいねじを締め付けるときや加工物が硬い場合などは、先に下穴をあけることで作業効率のアップ、また、加工物の割れを防ぐことができます。

●不要な木材を下に置いて一緒に穴をあけるときれいに穴をあけることができます。



不要な木材を下に置いて一緒に穴をあけるときれいに穴をあけることができます。

穴あけ

- 本製品は市販の六角軸ドリル刃を取り付けて、木材・樹脂へ穴あけをすることができます。
取り付けることができるドリル刃の軸についてはP13を参照してください。



- 回転中のドリル刃には絶対に手・顔等を近づけないでください。
- 本製品は金属・石材・コンクリート・タイル等の穴あけには使用できません。ドリル刃や加工物が破損するだけでなく、本体が故障するおそれがあります。
- 使用するドリル刃はインパクトドライバー対応の物にしてください。

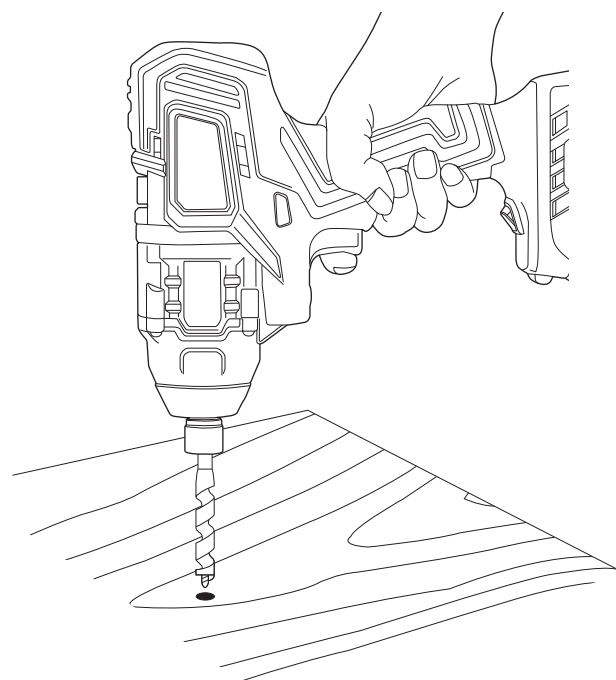
1. ドリル刃を本体に取り付けてください。(P13参照)



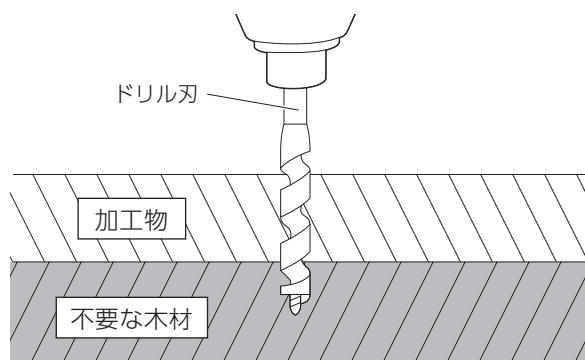
加工物に合ったドリル刃(市販品)を使用してください。

2. ドリル刃の刃先を穴あけ位置に軽く当て、まっすぐに保ってスイッチ引き金を引いてください。徐々に回転数を上げながら穴あけを始めてください。

3. 穴あけが終わったら、ドリル刃を逆回転させながらゆっくり慎重に抜いてください。



不要な木材を下に置いて一緒に穴をあけるときれいに穴をあけることができます。



【電気のこぎり】使い方

ブレードの取付け・取り外し



- ブレードの取付け・取り外しのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。バッテリーパックを本体に取り付けたまま行くと、事故の原因になります。
- ジグソー用ブレードなどは使用できません。(故障の原因)



- ブレードは取扱説明書に従って確実にに取り付けてください。確実にないと外れたり、けがの原因になります。
- ブレードは刃物です。取扱いのときは手袋を着用するなどして十分に安全に配慮してください。
- 作業中・作業直後のブレードや本体(モーター)・加工物・切りくず等は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(やけどの原因)



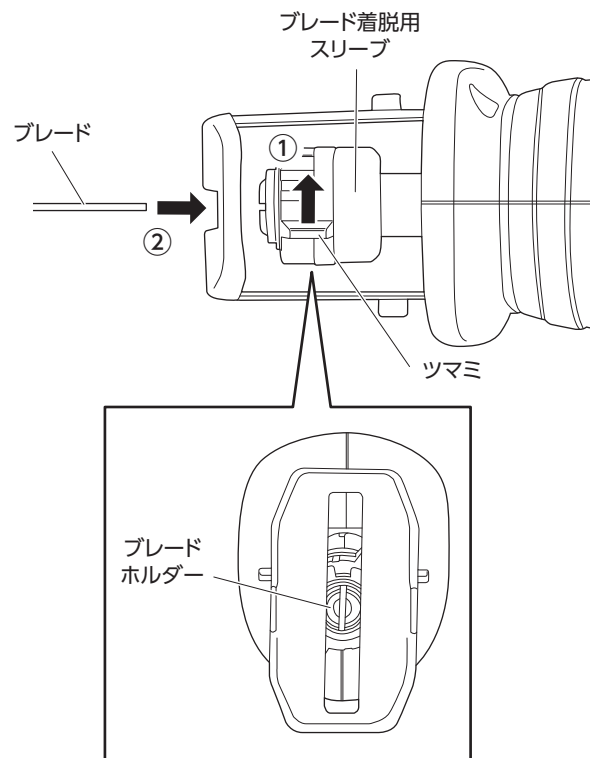
- 市販のブレードについては、P25「市販のブレードについて」を確認してください。
- 用途に合ったブレードを使用してください。

取付け・取り外し方法

1. ブレード着脱用スリーブ上下のツマミを矢印の方向に奥まで回します。(①)
2. ブレードをブレードホルダーの奥まで差し込みます。(②)
3. ブレードの背面をつかんで引っ張り、ブレードが確実に取り付けられたことを確認してください。

- 取り外すときは、取付けと逆の要領で行ってください。

<上から見た図>



操作方法



- 本製品は刃物を高速で駆動させる電動工具です。使用するときには細心の注意を払い、作業する環境を整え(雨中・雨上がり・散水直後の濡れている環境では使用せず、作業の邪魔になる物は移動、又は取り除いてください。)、作業者は体調を考慮し(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。)、本体・付属品等の点検を十分にし(本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。)、作業に適した服装で行ってください。
- スイッチ引き金に指をかけて運ばないでください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ブレードの取付け・取り外しのときは、必ずバッテリーパックを本体から取り外してください。本体が作動して、けがのおそれがあります。
- 本体にバッテリーパックを取り付けるときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。



- 指定以外の用途に使用しないでください。けが・故障の原因となります。
- 使用中、バッテリーパックの残量が少なくなるとブレードの動きが遅くなり、切れ味が落ちます。

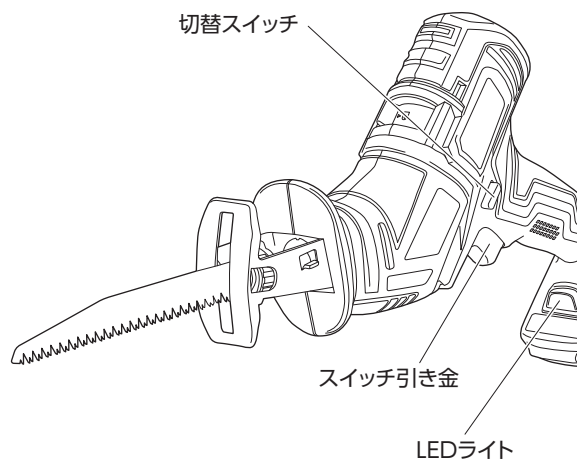
スイッチ引き金の操作・LEDライト

1. 切替スイッチを押し込み、ロックを解除してください。

※切替スイッチを中央位置にすると安全ストッパーが働き、スイッチ引き金が固定されます。

2. スイッチ引き金を引くと作動し、LEDライトが点灯します。
スイッチ引き金を戻すと停止し、LEDライトは遅れて消灯します。また、スイッチ引き金の引き具合によりストローク数を調整できます。

※点灯中のLEDライトを長時間近くで見続けしないでください。目をいためるおそれがあります。



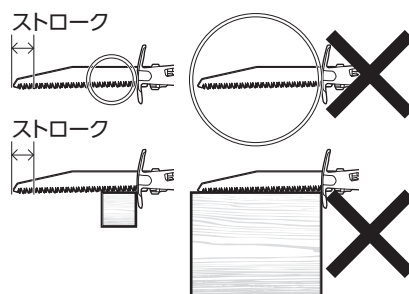
【電気のこぎり】使い方(続き)

作業方法



警告

- 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。モーター焼損の原因になります。
- 使用するときは、本体を両手でしっかり保持し、手がブレードに触れることのないように十分に注意してください。
- 使用中は、ブレードに手や顔等を近づけないでください。また、スイッチを切ってもブレードはわずかに惰性で動きますので注意してください。けがの原因になります。
- 作業の前に必ず埋設物がないことを十分確認してください。作業中、埋設物(電線管・水道管・ガスパイプ等)への接触による感電及び水漏れ・ガス漏れ等の原因になります。
- 急激にブレードをひねるような切断はしないでください。
- ブレードの先端が常に加工物より出ている状態で使用してください。ブレードの長さ(切断能力)以上の太い物を切断すると、ブレード先端が木材又はパイプの内壁等に当たってブレードが折損するおそれがあります。
- 加工物にワークベースを当てて、加工物とブレードがばたつかないように注意してください。ゆっくりと切断を始めて、切断位置が決まったらスピードを速くして行ってください。



注意

- 作業途中(休憩時など)に、本体を直射日光の当たる場所・高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、モーター焼損の原因になります。
- 低速での長時間の連続作業はしないでください。モーターに負担がかかり、モーター焼損の原因になります。
- 金属の切断時は切削油を使用してください。切削油を使用しないとブレードの寿命が極端に短くなります。
- 本体のモーター周辺が熱くなるようでしたら、使用を中止し、温度が下がるまで待ってください。
- 作業中・作業直後のブレードや本体(モーター)・加工物・切りくず等は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。
- 濡れた枝の切断はしないでください。故障の原因になります。
- 使用前にヘッドがゆるみなく取り付けられていること、ロックレバーがロックの方向に奥までスライドしてあることを必ず確認してください。



注

- 一般的には、木材などは高速、金属やプラスチック等は中速～低速が適しています。

1. 加工物をしっかりと固定してください。

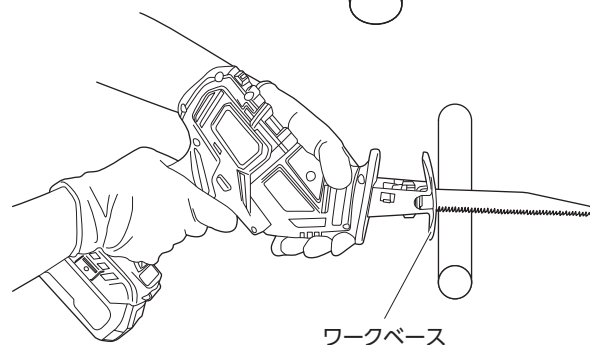
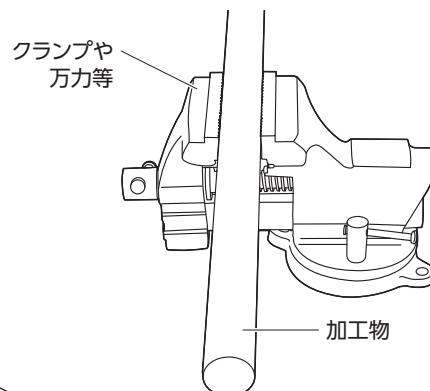
クランプや万力等を使って固定できる物は使用してください。固定が不十分な場合、加工物が動き切断できません。細い枝を枝打ちするときは、枝が振れないよう手で押さえて固定してください。

2. 加工物にワークベースを当ててから、スイッチ引き金をゆっくり引いてください。

3. ゆっくりと切断を始め、徐々にスピードを速くしていきください。



切断位置が決まったら、手挽きのこぎりと同じように前後に動かすことで(引き切り)刃物の目に詰まらずが落ちて効率よく早く切断できます。



4. 完全に切断した後に、スイッチ引き金を戻してください。

保護機能について

●バッテリーパックには下記の保護機能が付いています。

■負荷がかかりすぎた場合

切断中にブレードを押し付けるなどしてモーターが動かないほどの負荷がかかった場合、

モーター・バッテリーを保護するために自動的に運転を停止します。

一旦スイッチ引き金を戻すと保護機能は解除されます。

ブレードや先端工具に歪みなどがないことを確認のうえ、負荷がかかりすぎないように注意して使用してください。

■バッテリーパックが高温になった場合

ご使用中にバッテリーパックが高温になると、バッテリー保護のため、自動的に運転を停止します。

そのときは十分にバッテリーパックを冷ましてから、再度使用してください。

※本体が再始動しない場合は使用を中止し、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

お手入れ

故障かな?と思ったら



- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、使用直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切り、作業を中止してお買い求めの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

■ 状態

■ 原因

■ 対処法

動かない。 又は動いてもすぐに止まる。	バッテリーパックの電池残量が少ない。	バッテリーパックを充電してください。
スイッチを入れても 通電しない。	バッテリーパックの電池残量が少ない。	バッテリーパックを充電してください。
	バッテリーパックが外れている。	バッテリーパックの接続を確認してください。
	バッテリーパックが熱をもち 保護機能が作動している。	復旧作業を行ってください。(P20参照)
【インパクトドライバー】 締付トルクが弱い。	バッテリーパックの電池残量が少ない。	バッテリーパックを充電してください。
	本体のモーターが劣化している。	修理に出してください。
【インパクトドライバー】 フル充電してもねじ締め の本数が少ない。	能力を超えるねじを使っている。	ねじの太さや相手材の硬さで本数は変わります。P9「ねじ締め(最大)」を参照してください。
	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックを購入してください。購入後、5年以上経過したバッテリーパックは交換することをお勧めします。
	冷えたバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックを10℃以上の場所に1時間放置し、バッテリーパックの温度が上がってから再度充電してください。
【インパクトドライバー】 ビットが外れない。	先端工具が固着している。	先端工具を固定し、逆回転の打撃を加えてください。
	使用可能サイズ外のビットを使用している。	(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
	ビットストッパーがきちんと戻っていない。	
【電気のかぎり】 作業中に加工物が暴れる。	加工物がしっかり固定されていない。	作業時は必ず加工物をクランプや万力等でしっかりと固定してください。

いずれの場合にもあてはまらないときはご自分で修理せず、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」より修理受付をしてください。

お手入れと保管方法

本体について

■各種ねじの点検

- 各種ねじにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるねじがありましたら、しっかりと締めなおしてください。

■清 掃

- 作業後は、ブラシなどで先端工具やブレード、本体通気孔についた汚れを落としてください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。また、水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

■保 管



- 保管するときは切替スイッチを中央位置にし、スイッチ引き金を固定してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

【インパクトドライバー】先端工具について

■点 検

- 先端工具は消耗品です。作業により変形・摩耗・劣化しますので定期的に先端工具を点検し、異常が見られた場合はすぐに交換してください。

■清 掃

- 使用後は先端工具の汚れやほこりをきれいに取り除いてください。

【電気のかぎり】ブレードについて



- 摩耗したブレードは使用しないでください。摩耗したブレードを使用すると効率が悪く、また、本体にも負担がかかりますので早めに交換してください。
- 加工物・切断条件に適したブレードを使用してください。
- ブレード穴が摩耗したブレードを使用しないでください。外れたりしてけがの原因になります。



- ブレードは刃物です。取扱い時には手袋を着用するなどして十分安全に配慮してください。
- ブレードの水洗いは絶対にしないでください。

■清 掃

- ブレードは硬めのブラシで汚れ(ヤニ・樹脂)をきれいに落とし、布で拭き取った後、ミシン油などの粘度の低い油を十分に塗ってください。

■保 管

- 長時間使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

MEMO

[illegible]

MEMO

[illegible]

お買上げの後に

【電気のこぎり】市販のブレードについて



- 本製品に市販のブレードを取り付けるときは、取付け部形状に注意してください。
- 加工物・切断条件に適したブレードを使用してください。
- 市販のブレードを使用する場合、本製品の最大切断能力以下になる場合があります。

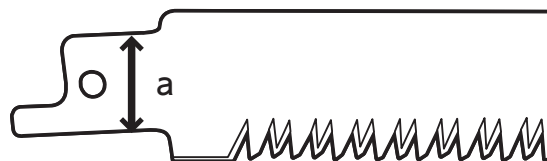
- 右図の条件を満たす市販のブレードが使用できません。

※本製品の最大切断能力(P10)を超える材料の切断はできません。

- 本製品の能力を発揮するには別売品(純正品)の交換用ブレードの使用をお勧めします。

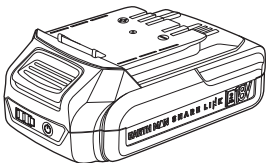
取付け可能な取付け部形

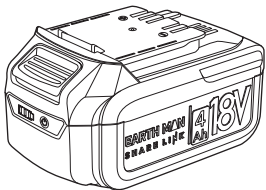
- 通常のレシプロソー用、セーバーソー用で板厚:1.3mm以下、幅(a):12.7mmのブレード。

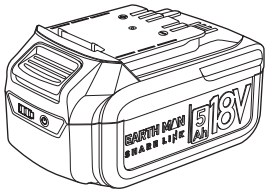


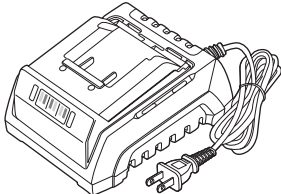
別売品のご紹介

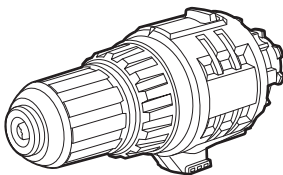
- 本製品をお買上げの販売店にお問合せください。
ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

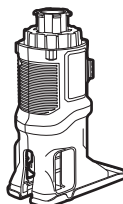
品名	18V専用 2.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-182BPA	
JANコード	4907052 341319	

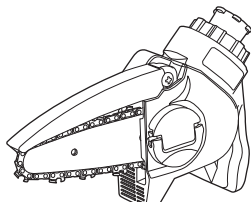
品名	18V専用 4.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-184BPA	
JANコード	4907052 341326	

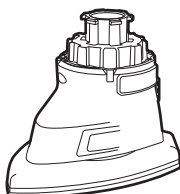
品名	18V専用 5.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-185BPA	
JANコード	4907052 341333	

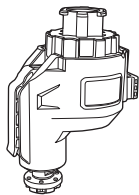
品名	18V専用充電器	
型式	SL-18SBCA	
JANコード	4907052 341340	

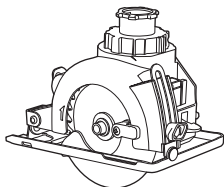
品名	18V充電式マルチツール専用 ドリルドライバーユニット	
型式	SL-18MDDRA	
JANコード	4907052 341265	

品名	18V充電式マルチツール専用 ジグソーユニット	
型式	SL-18MJSWA	
JANコード	4907052 341258	

品名	18V充電式マルチツール専用 ミニチェーンソーユニット	
型式	SL-18MCSEA	
JANコード	4907052 341289	

品名	18V充電式マルチツール専用 サンダーユニット	
型式	SL-18MCSDA	
JANコード	4907052 341272	

品名	18V充電式マルチツール専用 マルチサンディングカットソーユニット	
型式	SL-18MMSCA	
JANコード	4907052 341302	

品名	18V充電式マルチツール専用 丸鋸ユニット	
型式	SL-18MDMA	
JANコード	4907052 341296	

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品 名		EARTH MAN 18V充電式マルチツール		お買上げ日		年 月 日		
型 式		SL-18BMTLAS	J A N コード	4907052 341241	保 証 期 間		お買上げ日より6か月	
販売店		販売証明書や レシート等を 添付してください。						

保証規定

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
8. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。※
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又は弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00(土日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。